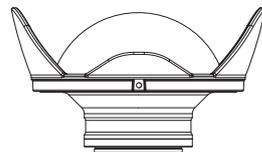


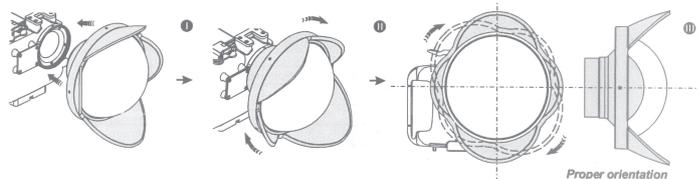
特長

- 本製品は、水中撮影専用設計されたフィッシュアイコンバージョンレンズです。焦点距離が24mm (35mm判換算)のレンズで使用すると、約150°の画角となります。
- 広帯域マルチコーティングが施された低分散ガラスレンズ4枚とポリカーボネート樹脂製ドームレンズで構成されており、収差は適正に補正されています。
- 超広角フィッシュアイ撮影に加え、ワイドマクロ撮影に適した近距離からの合焦性能を備えています。
- 本製品には、専用のレンズフードが付属しています。フレアーを防ぐとともに、レンズの保護に役立ちます。
- M52(52mm径)のフィルターネジに取付可能です。



装着方法

1. レンズをカメラ/ハウジングのM52マウントに合わせます。
2. 傾きがないように、ゆっくりとレンズを時計回りに回します。
3. ネジが回らなくなり、固定される位置で止めます。
4. 付属の六角レンチでレンズフードの固定ネジを緩め、適切な位置まで回転させます。
5. レンズフードの固定ネジを締め込みます。



- ネジの過度な締め付けは、レンズやハウジングを破損させることがあります。
- 装着後、フードが画面に写り込んでいないか確認してください。もし写り込んでいる場合は、再度フードの位置を調整してください。

使用上の注意

- 本製品は、レンズのズーム位置が24mmであっても、カメラやハウジングの種類によってはケラレが発生することがあります。その場合には、ケラレが解消するズーム位置にてご使用ください。
- 本製品を使用する際の光源は、自然光、外部ストロボ、またはフォト/ビデオライトをおすすめします。カメラに内蔵されたストロボを使用するとレンズによる影が発生します。
- 外部ストロボ使用時は、ストロボ発光部の位置にご注意ください。不要なゴーストの発生を防ぐため、ストロボ光が直接レンズに当たらない位置にストロボをセットしてください。
- 本製品に過度の衝撃や振動を与えないようにご注意ください。破損や浸水の原因となることがあります。移動、運搬の際には必ずドームカバーおよびリアレンズキャップを装着してください。
- 本製品を分解または改造しないでください。破損や浸水の原因となります。
- 本製品を直射日光下や真夏の車内など、極端に高温になる場所に放置しないでください。部品が劣化、変質して破損や浸水の原因となります。
- アルコールやベンジン、シンナーなどの有機系溶剤は、ドームの変形やコーティング剥離などの原因になりますので絶対に使用しないでください。
- 本製品を通して太陽光など強い光源を直視しないでください。失明や視力障害など重大な障害を引き起こすおそれがあります。
- 本製品の装着は適切な力で行ってください。過度に締め付けすぎるとレンズまたはハウジングを破損させることがあります。
- レンズを装着したまま放置すると塩ガミにより取り外しができなくなるおそれがあります。また、塩ガミを防ぐためにマウントのネジ部分に少量のシリコングリスを塗っておくことをおすすめします。
- レンズとカメラ/ハウジングとの間の「水」の層もレンズの役目を果たしています。気泡などがレンズ面またはポート面に残っていないようにご注意ください。
- レンズを装着する際、レンズとカメラ/ハウジングとの間に砂や異物を混入させると、レンズを傷つけてしまうおそれがあります。

メンテナンス

- 使用後はレンズをカメラ/ハウジングから取り外し、流水でよく洗ってください。とくに海水での使用後は、真水またはぬるま湯に2~3時間のつけ置き洗いをおすすめします。
- レンズ表面の水滴はブローワーで吹き飛ばし、ソフトクロスなどの柔らかい布で表面をきれいに拭き取ってください。水滴を残したまま乾燥させると、水滴跡がレンズ表面に残ってしまうことがあります。
- レンズは乾燥した場所に保管してください。また、防虫剤や有機溶剤の影響のある場所での保管は避けてください。

仕様

- レンズ構成: 5群5枚 ●倍率: 0.47倍 ●焦点距離 [画角] 変換 (35mm判換算): 24mm [84.1°] ⇒ 5.7mm [150°], 28mm [75.4°] ⇒ 10.8mm [127°], 35mm [63.4°] ⇒ 17.2mm [103.6°] ●材質: 光学ガラス、ポリカーボネート樹脂、耐腐食アルミニウム ●耐圧水深: 60m ●マウント: M52 ●サイズ: φ150 x 88mm ●重量: 陸上: 690g / 水中: 255g ●付属品: レンズフード (製品装着済み)、ネオブレンドームポートカバー、リアキャップ、キャリングポーチ、六角レンチ

HINT 別売の『FIXメンテナンスキット』をご使用いただくと、効果的に機材のメンテナンスを行うことができます。

Fisheye